キャラクター名: アナスタシア・アルガーティ・アシモフ

プレイヤー名:

ベースシークエンス	サジタリア	**レベル**	8
アザーシークエンス	オデッセイア	**性別**	女
出生タイプ		**年齢**	16
出自	犯罪者	**運命**	復権
瑕疵			

	初期	成長	他修正	能力値	一般判定成功率
体	6	0	2	8	38 %
知	6	0	2	8	38 %
敏	10	2	4	16	46 %
運	11	14	3	28	58 %

HP	92
MP	63
移動時ウィル	13
戦闘時ウィル	42

装備品		命中	威力	回避	命中	威力	回避	行動	防護
武器1	アブゾーバー				1	6			
武器2	アブゾーバー				1	6			
防具	セイクリッド								10
インナー	対刃シャツ								2
アクセサリ	ストームブリンガー								
アクセサリ	ラッキーダイム								
能力値＋ボーナス		23	0	14	47	0	14	16	0
アーツ					10				
その他									
総計(1)		23 %	0	14 %	58 %	6	14 %	16	12
総計(2)		23 %	0	14 %	58 %	6	14 %	16	12
総計(両)		23 %	0	14 %	59 %	12	14 %	16	12

所持品			
活動基本装備			
初期資金			
メンタルドリンク			
レッドピル			
グリーンピル			

所持金：

預金・借金：

アーツ名	AL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	メモ
レイテント・パワー	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果：	1シナリオ1回使用可能　ウィル5点を得る。ハイランダーのみ取得可能。アーツ枠を消費しない						
スピキュレーション	1/1	0	パーマネント	自身	自身	0	
効果：	ウィルとLウィルの合計が10以下の時、ベットに成功すれば3倍のウィルが払い戻される						
セルフ・エスティーム	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果：	自分にBETを行える						
プレッシ・アボイド	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果：	ウィル+10,戦闘終了まで回避不可						
ビジュアライズ	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果	あなたの行う判定直前に使用できるこのアーツと同時に[サクセス]を行う事で、サクセスの効果は「ウィルを1点消費する毎に成功率が2%アップする」に変更される						
ショット・エンハンス	5/5	0	パーマネント	自身	自身	2	
効果：	ショットの射撃攻撃命中に+[2xAL]%						
トゥーハンド	1/1	0	インスタント	自身	自身	2	
効果：	次の攻撃が終了するまで、装備中のショット２つの効果(特殊効果も含む)を合計した武器を作って装備する						
アディクション	1/1	0	パーマネント	自身	自身	0	
効果：	種別ACのアーツを一切使用できなくなるが、戦闘時ウィル上限+6						
マッドネス	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果	BETを行う直前に使用可能。リロール前の出目でBETが成功していれば4倍のウィルが払い戻される。そうでない場合は直ちに失敗となる。						
ホップヘッド	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果：	戦闘不能でも死亡してもいない時、MPを0にすることでウィル10点を得る。1シナリオ1回まで						
チャリティー	1/5	0	インスタント	遠距離	味方単体	0	
効果：	所持しているウィルを視界内にいる味方に好きなだけ渡す　1戦闘ごとに[AL]回使用可能						
アウトブレイク	1/1	0	インスタント	自身	自身	0	
効果	Lv3以上,ベースがサジタリアのハイランダーのみ習得可能ターンプレイヤーの決定時に使用可能、貴方は即座にターンプレイヤーとなり、この行動では行動済みにならない。1シナリオ1回使用可						
コンサーティド・ファイア	3/5	4	インスタント	自身	味方単体	0	
効果	戦闘中、あなた以外の攻撃の[パンプアップ]と同じタイミングで使用できる 対象の攻撃ダメージに+[アーツLv]d6する 1ラウンドに1回使用可能						
パーセプション	1/3	0	パーマネント	自身	自身	0	
効果：	とっさの知覚(～感知)に関する【速】判定に+[10xAL]%						
ラッキースター	1/1	0	パーマネント	自身	自身	0	
効果：	好きな一般判定を【運】で行える。1シナリオ1回						

犯罪者の子として生まれ、そのまま自らは何も罪を犯して等居ないのに差別を受け続けてきた娘。
同じ町に住む一人の人間として本来当たり前の様に得る筈だった尊厳を生まれた時点で既に奪われていた彼女は、それを取り戻すために学園へと足を踏み入れた。

と、言う話だったのだが、現在本人は大分お気楽に学園で危なっかしくも面白おかしい日常を過ごしている。世界各地から様々な異端児が集まるアサルト学園の前には、犯罪者の子等と言ったみみっちぃ経歴は大した問題にもならないようである。